



A. 令和5年度に「香取市地域未来投資促進法活用可能用地選定業務委託」を実施し、物流関係の候補地の検討を行いました。また、令和6年度の「成田新産業特別促進区域基本計画」の変更により追加された

## 千載一週の成田空港 「第2の開港」を生かせ



二次元コードからスマートフォンで質問の内容や録画が見られます。

田代 一男 議員



Q. 成田空港では、2028年度末の「第2の開港」をめざし成田空港周辺9市町の上アポートシティの実現に向けた取り組みを推進しているが、香取市の具体的な取り組みの内容は。

A. 令和5年度に「香取市地域未来投資促進

## 災害時の自宅避難者へ 「福祉サービス」を

Q. 災害時、避難所だけでなく自宅や車中などでも遇する人にも「福祉サービス」の提供を明記した「災害対策基本法等改正案」が成立

A. 令和5年度に「香取市地域未来投資促進法活用可能用地選定業務委託」を実施し、物流関係の候補地の検討を行いました。また、令和6年度の「成田新産業特別促進区域基本計画」の変更により追加された

## 富士山噴火に伴う警戒を

Q. 富士山が噴火すると都市機能がマヒし、人命にも関わる。降灰が及ぼす影響について、市民への周知啓発を進めるほか、噴火後の分かりやすい情報発信も重要だと考えるが、見解は。

A. 降灰から身を守るために留意事項のほか、富士山の噴火に伴う降灰への備えに特化したホームページ等の充実を図り、市民への周知、啓発に努めています。また、広域降灰の予測や観測等の情報が提供された際は、防災行政無線等により、屋内への避難や火山灰を吸引しないよう呼びかけるなど、適切な情報発信を行っていきます。

田代 一男 議員



Q. 「第2の開港」で空港内従業員が4万人から約7万人に増加すると想定されている。香取市にとって、その方々の住宅を確保することが人口を増やす千載一週の機会である。住宅地の造成についての見解は。

A. 成田空港周辺市町では、住宅地の整備に取り組んでいる自治体もあり、香取市も住宅地の整備を検討する必要があると考えています。具体的な取り組みは、令和6年度に住宅開発候補地の選定や基本構想などを検討しました。一方で、住宅開発に携わる事業者の意向や、増加する従業員の住宅ニーズを把握することも重要な要素です。そのため、必要な情報を収集するために、千葉県や成田国際空港株式会社、NRTエリアデザインセンターとの密接な連携を図っています。

Q. 「第2の開港」で空港内従業員が4万人から約7万人に増加すると想定されている。香取市にとって、その方々の住宅を確保することが人口を増やす千載一週の機会である。住宅地の造成についての見解は。

A. 成田空港周辺市町では、住宅地の整備に取り組んでいる自治体もあり、香取市も

住宅地の整備を検討する必要があると考えています。具体的な取り組みは、令和6年度に住宅開発候補地の選定や基本構想などを検討しました。一方で、住宅開発に携わる事業者の意向や、増加する従業員の住宅ニーズを把握することも重要な要素です。そのため、必要な情報を収集するために、千葉県や成田国際空港株式会社、NRTエリアデザインセンターとの密接な連携を図っています。

したじとをじのように捉えているのか。

A. 要配慮者の避難支援を円滑に行うための、「個別避難計画」について、自治会や消防団、自主防災組織などの協力を得て、支援体制を進めていきます。次に、早期開設避難所について、高齢者や障がい者にも安全な避難生活が提供できる環境整備、福祉避難所拡充の取り組みを進めます。更に、各種訓練と協働体制強化、災害備蓄品の見直しと拡充を進めていきます。これらの施策等を一体的に推進し「被災者支援の充実」を具現化していきます。

Q. 令和6年12月に市長と副市長が一人でみずたに会を訪問しているが、どういった経緯、目的か。

A. 令和6年12月26日みずたに会理事長と面談した際は、改めて開院に向け調整を進めていただきたいというお願いをさせていただきました。その後、出生数が香取市でも今後更に減っていく見通しであることを見えたところ、開院後の経営について大変心配をされている様子でした。私からは、ぜひとも開院を進めていただ

Q. このまま静かに時が経てば市民は忘れるだろうからと発言され、お互いの為に静かにしていましょうといふような提案をされたと言つていて、何の提案か。

A. みずたに会側が香取市で開院後の経営について大変心配している様子でしたので、今は一日手を止めて、心配事が解消されるまで待ってみてはどうか、協定を結んだまま状況が改善するまで事業の進行を見合わせる考え方もあるのではないかといふお話をしました。

Q. 看護専門学校の閉校の現状は

A. 何の説明もなく全員協議会で説明したスケジュールを実行しないのは問題ではあります。いろいろ考えた過程の中で、そのように決断を尊重する考え方であると答弁しました。

Q. 産科クリニックもそうだが、議会軽視とは思わないか。

A. そなならないよう様々な動きがあれば逐一報告、説明をしたいと思っています。

A. 香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の運営に要する経費負担は、当初予算額ベースで令和4年度が5255万2000円、令和5年度は5355万2000円、令和6年度は5975万3000円、令和7年度は6508万7000円となっています。

## 産科クリニック誘致事業の現況は



二次元コードからスマートフォンで質問の内容や録画が見られます。

井上 徹 議員



きたいとお願いをしました。

Q. 香取市に来ても県立病院に産科があった時から出生数が少ないから、みずたに会が来ても少ないだろうと言つ発言はありましたか。

A. 出生数が少ないとそれを前提に、開院後の経営が可能なのかという意味で確認する発言をしました。

Q. クリニックとして病院よりお産しやすい環境を整えることで、出生数は少し確保できると言つ話に対しどういう返事をしたのか。

A. 方針や設計などから、利用者にとって非常にリラックスできて有意義な空間であるという考え方等は理解していたつもりです。

Q. このまま静かに時が経てば市民は忘れるだろうからと発言され、お互いの為に静かにしていましょうといふような提案をされたと言つていて、何の提案か。

A. みずたに会側が香取市で開院後の経営について大変心配している様子でしたので、今は一日手を止めて、心配事が解消されるまで待ってみてはどうか、協定を結んだまま状況が改善するまで事業の進行を見合わせる考え方もあるのではないかといふお話をしました。

Q. 産科クリニックもそうだが、議会軽視とは思わないか。

A. そなならないよう様々な動きがあれば逐一報告、説明をしたいと思っています。

A. 香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の運営に要する経費負担は、当初予算額ベースで令和4年度が5255万2000円、令和5年度は5355万2000円、令和6年度は5975万3000円、令和7年度は6508万7000円となっています。